

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【公開番号】特開2015-111412(P2015-111412A)

【公開日】平成27年6月18日(2015.6.18)

【年通号数】公開・登録公報2015-039

【出願番号】特願2014-219915(P2014-219915)

【国際特許分類】

G 06 F 3/048 (2013.01)

【F I】

G 06 F 3/048 6 5 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月26日(2017.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

環状の情報処理装置であって、

操作命令を供給し、画像情報を供給される、入出力装置と、

前記操作命令を供給され、前記画像情報を供給する演算装置と、を有し、

前記入出力装置は、前記操作命令を供給する入力部および前記画像情報を供給され前記画像情報を表示する表示部を備え、

前記表示部は、前記情報処理装置の環状の筐体に沿って設けられ、

前記演算装置は、

前記操作命令に基づいて起点情報を決定し、

前記起点情報に基づいて所定の数の画像を選択し、

前記環状の筐体に沿う方向に對して所定の順番で配置して前記画像情報を生成する、

情報処理装置。

【請求項2】

環状の情報処理装置であって、

操作命令および検知情報を供給し、画像情報を供給される、入出力装置と、

前記操作命令および前記検知情報を供給され、前記画像情報を供給する演算装置と、を有し、

前記入出力装置は、前記操作命令を供給する入力部および前記検知情報を供給する検知情報部並びに前記画像情報を供給され前記画像情報を表示する表示部を備え、

前記表示部は、前記情報処理装置の環状の筐体に沿って設けられ、

前記演算装置は、

演算部および前記演算部に実行させるプログラムを記憶する記憶部を備え、

所定の数の画像を選択し、前記環状の筐体に沿う方向に對して所定の順番で配置した前記画像情報を生成し、

前記プログラムは、

初期画像情報を生成する第1のステップと、

割り込み処理を許可する第2のステップと、

前記画像情報を表示する第3のステップと、

前記割り込み処理において、終了命令が供給された場合は第5のステップに進み、供給

されなかった場合は第3のステップに進む第4のステップと、

終了する第5のステップと、を含み、

前記割り込み処理は、

前記操作命令が供給された場合は、第7のステップに進み、供給されない場合は第8のステップに進む第6のステップと、

前記操作命令に基づいて起点情報を更新する第7のステップと、

前記検知情報が供給された場合は、第10のステップに進み、供給されない場合は第9のステップに進む第8のステップと、

前記検知情報に基づいて前記起点情報を更新する第9のステップと、

前記起点情報が更新された場合は、第11のステップに進み、更新されない場合は第13のステップに進む第10のステップと、

前記起点情報に基づいて所定の数の画像を選択する第11のステップと、

前記画像を含む画像情報を生成する第12のステップと、

割り込み処理から復帰する第13のステップと、を含む、情報処理装置。